

IWCS にて Outstanding Poster Paper を受賞

2009 年の International Wire & Cable Symposium (IWCS) Conference で発表した “Separation of Wire Coating Materials for Recycling.” (リサイクルのための電線被覆材の分別) が Outstanding Poster Paper (ポスターセッションの最優秀賞に相当する賞) を受賞しました。

1. 発表内容

発表内容は 2008 年度マルチクライアント研究『PVCとNHの分別技術の開発』の一部です。

電線の被覆材にはEM電線用耐燃性ポリエチレン (EM) やノンハロゲン難燃性材料 (NH)、塩化ビニル (PVC) などがあります。使用済み電線は被覆材の種類に依らず一緒に回収されるのでEM、NHとPVCが混ざってしまいます。これらの被覆材をリサイクルするためには安価な分別方法を開発する必要があります。本研究では比重分別法と浮遊選別法を組み合わせることでEM、NHとPVCを安価に分別する方法を開発しました。詳細は、JECTEC NEWS No.58に掲載されています。
(<http://www.jectec.or.jp/jectecnews/index.html>)

また、IWCSへの投稿論文もインターネットより閲覧可能ですので、ご興味ある方はご覧ください。
(<http://iwcs.omnibooksonline.com/>)



Rhode Island Convention Center (IWCS開催場所)



表彰セレモニーの行われた会場

2. 受賞の様子

2010年11月にアメリカのロードアイランド州にて開催されたIWCSで、受賞セレモニーが行われました。会場には200～300人の人が出席しており、日本企業の方も多く出席されていました。

チェアマンが壇上にて、昨年の私の発表内容について紹介してくださり、非常に好評で多くの支持を集めていたと述べてくださいました。その後、チェアマンから表彰盾を授与されました。

研究にご参加・ご協力いただきました皆様や、発表準備にご協力頂きました皆様のおかげで、このような素晴らしい賞を受賞することができました。どうも有難うございました。

(研究開発 G 金子研究員)



表彰盾



表彰セレモニー

左: IWCS のチェアマン, 右: JECTEC/金子